

授業科目	保健医療英語 A	2 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		全学科	必修

科目担当責任者	佐々木 香織 (教育研究棟 C708 号) e-mail : kaorisasaki@sapmed. ac. jp	非常勤講師 連絡担当教員	佐々木 香織 (教育研究棟 C708 号) e-mail : kaorisasaki@sapmed. ac. jp
担当教員	(白土淳子)		
概要	1 年前期の英会話、1 年後期の実践英語を踏まえ、医療現場で使用される基本的な医学英語や表現に慣れ、それを土台にして、基本的な医療英会話ができるようになることを目的とする。この科目は3 学科合同で行う。		
到達目標	1. 基本的な医療英語に関する語彙・定型表現を習得し、医療に関わる英文が読めるようになる。 2. 医療現場において患者さんと英語で簡単なコミュニケーションが取れるようになる。		
関連科目	英会話、保険医療英語、アカデミック英語、中国語、ロシア語		
評価	評価対象	評価割合 (%)	備考
	授業中の質問や発言の状況	20%	
	小テスト	30%	
	試験	50%	
教科書	①稲富百合子/Dion Clingwall [2017 年] 「Introduction to Medical English 医療英語入門」 松柏社		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	<p>授業には必ず辞書(英和・和英、電子辞書可)を持参で出席して下さい。</p> <p>随時リーディング教材を配布しますので、必ず事前に語彙を調べて予習してから出席して下さい。</p> <p>※非常勤講師のため普段は学内にいません。用事がある場合は講義の前後に申し出てください。</p> <p>・IC カードリーダーでの出欠確認は英語関連科目では用いていません。</p>		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	オリエンテーション(授業計画、授業中の注意点、成績評価方法等)：自己紹介 [語彙・表現・文法事項]：医療従事者	テキスト、配布教材の予復習	演習	(白土)
2	Chapter 1：受診の予約 [語彙・表現・文法事項]：症状 / 動詞の時制	〃	〃	〃
3	Chapter 2：受診 [語彙・表現・文法事項]：許可を求める表現 / 依頼表現	〃	〃	〃
4	Chapter 3：問診・診察 [語彙・表現・文法事項]：問診の取り方 / 質問の種類	〃	〃	〃
5	Chapter 4：薬の服用 [語彙・表現・文法事項]：薬の種類 / 薬の服用に関する説明	〃	〃	〃

6	Chapter 5 : 再受診・検査 [語彙・表現・文法事項] : 痛み	〃	〃	〃
7	Chapter 6 : 胃の検査 [語彙・表現・文法事項] : アレルギー症状	〃	〃	〃
8	Chapter 7 : 検査結果・入院 [語彙・表現・文法事項] : 臓器と疾病	〃	〃	〃
9	中間試験 (リスニング&筆記テスト)	〃	〃	〃
10	Chapter 11 : リハビリ [語彙・表現・文法事項] : リハビリの基本動作	〃	〃	〃
11	Chapter 11: リハビリ [語彙・表現・文法事項] : 怪我・創傷 / リハビリの運動(1) Reading (1) Spinal Cord Injury (脊髄損傷)	〃	〃	〃
12	Chapter 11 : リハビリ [語彙・表現・文法事項] : リハビリの運動(2) Reading (2) Cerebral Apoplexy (脳卒中)	〃	〃	〃
13	Chapter 11 : リハビリ [語彙・表現・文法事項] : リハビリの運動 (3) Reading (3) Parkinson' s Disease (パーキンソン病)	〃	〃	〃
14	Chapter 13 : 回復・退院許可・退院後の生活指導 [語彙・表現・文法事項] : リハビリの運動 (4) Reading (4) Osteoporosis (骨粗鬆症)	〃	〃	〃
15	Chapter 14 : 退院 Reading (5) Case Study (事例研究)	〃	〃	〃